

# 海外生活 エッセー

ニューヨーク事務所

## 都会のオアシス・セントラルパークの魅力

(一財)自治体国際化協会ニューヨーク事務所 所長補佐 有馬 湖衣 (神戸市派遣)

人気の観光地でありながら、都会のオアシスとして親しまれているセントラルパークは、東西約 800m、南北約 4km にも渡る広大な敷地を持つ公園です。今回はそんなセントラルパークの魅力に迫ります。

### → エクササイズを楽しむ

朝夕問わず、セントラルパークでは多くのランナーとすれ違います。パーク内に舗装道路が敷かれており、ランナーレーン、自転車レーン、電動の乗り物レーンと区別されているため、安全にランニングを楽しむことができます。パーク1周のランニングコースは 10km 弱ありますが、パークを横切るショートカットのコースもいくつもあり、自分が好きなコースを見つけるのも楽しみの1つです。

また、パーク内には「Lasker Pool」という無料で利用できる公共スイミングプールがあります。大人も楽しめる広さのプールと子供用のミニプールがあるため、小さいお子様連れでも安心です。「Lasker Pool」は、冬場はスケートリンクへと一変し、年中楽しめるような工夫がなされています。



ランニング、サイクリングを楽しむ様子

### → 映画、音楽を楽しむ

特に夏場はパーク内でさまざまなコンサート、演劇、イベントが催され、料金も無料のものがほとんどです。

毎年8月に広場で開催される映画上映会「フィルム・フェスティバル」は人気イベントの1つで、芝生の上でリラックスしながら観る映画は、映画館とはまた違った雰囲気を楽しむことができ格別のもので。平日の夜にも関わらず多くの家族連れ、カップルでにぎわいをみせていました。

また、夏場は仮設のステージが建てられ、ポップ、ロック、ジャズ、クラシックなどジャンルを問わず毎日のようにコンサートが開催されています。朝7時から開催されているコンサートもありますが、早朝にも関わらず会場は驚くほどの熱気で溢れています。



「フィルム・フェスティバル」で上映前に芝生の上でくつろぐ様子

筆者自身、赴任前まではセントラルパークを単なる観光名所としてしか捉えていませんでしたが、赴任後セントラルパークを訪れるようになると、豊かな緑、安心・安全、憩い、にぎわいなどといったセントラルパークの魅力にすっかり引き込まれ、セントラルパークがいかにか市民の生活に溶け込んでいるのかを肌で感じています。